



平成18年度 事業報告書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

学校法人駒澤大学

平成18年度事業報告書

目次

. 法人の概要

1. 法人の設置する学校	P. 1
2. 所在地一覧	P. 2
3. 学校法人駒澤大学学生・生徒数	
学生・生徒数一覧	P. 2
設置する学部学科等の入学者数・学生数	P. 3 ~ 4
学生・生徒数等の推移	P. 5
)学生・生徒在籍数	
)入試志願者の推移	
4. 学校法人駒澤大学事務組織図	P. 6
5. 役員等の概要	P. 7
役員	
)選任条項	
)役員等一覧	
評議員	
)選任条項	
)評議員一覧	
6. 学校法人駒澤大学教職員数	P. 8
平成18年度学校別教職員数(専任)	
学校法人駒澤大学教職員数(専任)	

. 主な事業の概要

1. 学部・学科の新増設等	P. 9
2. 教育・研究・学生支援	P. 9 ~ 11
3. 施設設備等の事業概要と実績	P. 12 ~ 13
4. 管理運営	P. 13 ~ 14
5. 地域社会との連携及び貢献	P. 14 ~ 15

. 財務の概要

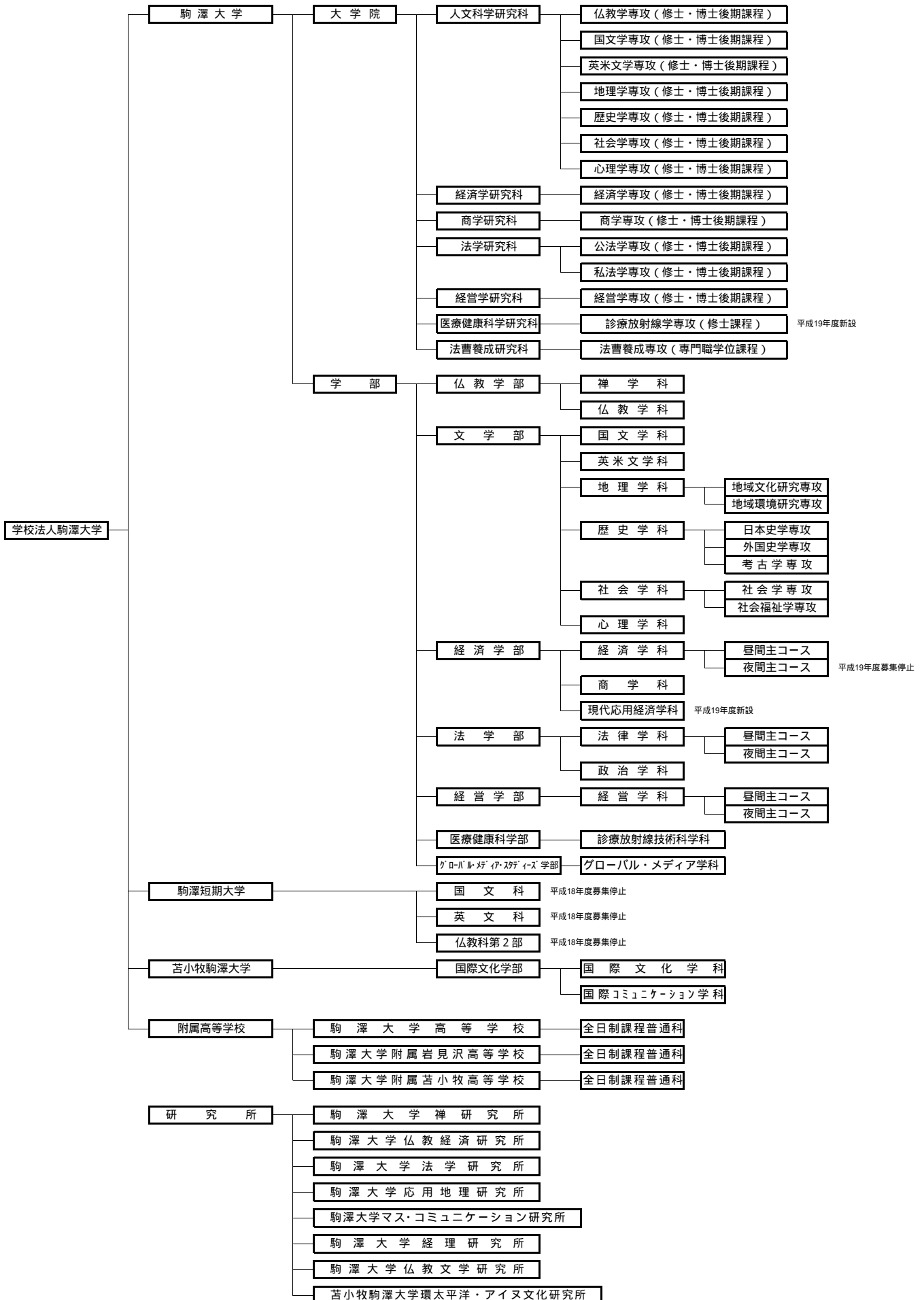
1. 資金収支計算書の推移	P. 16
2. 消費収支計算書の推移	P. 17
3. 貸借対照表の推移	P. 18 ~ 19

法人の概要

1. 法人の設置する学校

学校法人駒澤大学教育機構図

(平成19年3月31日現在)



2. 所在地一覧

大 学 ・ 短 期 大 学	駒 澤 大 学	東京都世田谷区駒沢1-23-1
	駒 澤 大 学 深 沢 キ ャ ン パ ス	東京都世田谷区深沢6-8-18
	駒 澤 大 学 玉 川 キ ャ ン パ ス	東京都世田谷区宇奈根1-1-1
	駒 澤 大 学 法 科 大 学 院 棟	東京都世田谷区駒沢2-12-5
	駒 澤 大 学 会 館 2 4 6	東京都世田谷区駒沢1-17-18
	駒 澤 大 学 コ ミ ュ ニ テ ィ ・ ケ ア セ ン タ ー	東京都世田谷区駒沢4-17-13
	苫 小 牧 駒 澤 大 学	北海道苫小牧市錦岡521-293
	駒 澤 短 期 大 学	東京都世田谷区駒沢1-23-1
高 等 学 校	駒 澤 大 学 高 等 学 校	東京都世田谷区上用賀1-17-12
	駒 澤 大 学 附 属 岩 見 沢 高 等 学 校	北海道岩見沢市緑が丘5-102
	駒 澤 大 学 附 属 苫 小 牧 高 等 学 校	北海道苫小牧市美園町1-9-3
学 寮	駒 澤 大 学 仏 教 研 修 館 竹 友 寮	東京都世田谷区深沢2-10-16
	駒 澤 大 学 祖 師 谷 寮	東京都世田谷区上祖師谷2-8-30
	駒 澤 大 学 国 際 交 流 館	東京都世田谷区深沢2-10-15
厚 生 施 設	駒 澤 大 学 野 尻 寮	長野県上水内郡信濃町野尻24-1
	駒 澤 大 学 富 浦 セ ミ ナ ー ハ ウ ス	千葉県南房総市富浦町多田良1254

3. 学校法人駒澤大学学生・生徒数

学生・生徒数一覧

平成18年5月1日現在 ()内女子内数

駒 澤 大 学 ・ 駒 澤 短 期 大 学	大 学 院	256 (102)	計 16,096 (5,564)
	法 科 大 学 院	129 (37)	
	学 部	15,349 (5,105)	
	短 期 大 学	362 (320)	
苫 小 牧 駒 澤 大 学		469 (92)	計 469 (92)
附 属 高 等 学 校	駒 澤 大 学 高 等 学 校	1,620 (688)	計 2,798 (1,165)
	駒 澤 大 学 附 属 岩 見 沢 高 等 学 校	264 (81)	
	駒 澤 大 学 附 属 苫 小 牧 高 等 学 校	914 (396)	
法 人 学 生 ・ 生 徒 総 数			総 計 19,363 (6,821)

設置する学部学科等の入学者数・学生数

平成18年5月1日現在

【駒澤大学】

() 内女子学生内数

	学部・学科・専攻		入学定員	入学者数	収容定員	学生数	備考	
駒 澤 大 学	仏教	禪	75	88	333	375 (29)	平成16年度歴史学 科を3専攻設置。入学 定員を変更 平成15年度入学定 員・編入学定員変更 平成16年度入学定 員編入学定員変更 平成15年度入学定 員編入学定員変更 平成15年度開設 平成18年度開設	
		仏教	105	138	465	559 (108)		
		小計	180	226	798	934 (137)		
	文	国文	国文	125	174	557		694 (472)
			英米文	125	165	561		734 (480)
		地理	地域文化研究	65	84	290		339 (112)
			地域環境研究	60	81	267		300 (89)
		歴史		-	-	178		189 (68)
		歴史	日本史学	90	135	278		370 (157)
			外国史学	65	98	201		255 (123)
		史	考古学	35	41	108		135 (54)
			社会学	60	69	266		316 (180)
社会	社会福祉学	80	85	346	411 (280)			
心理		80	104	352	422 (251)			
小計		785	1,036	3,404	4,165 (2,266)			
経済	経済	昼間主コース	340	487	1,504	1,808 (347)		
		夜間主コース	150	161	600	727 (113)		
		商	240	305	1,064	1,238 (423)		
	小計		730	953	3,168	3,773 (883)		
法	法律	昼間主コース	300	367	1,308	1,591 (461)		
		夜間主コース	150	157	600	671 (156)		
	政治	200	242	852	1,012 (308)			
	小計		650	766	2,760	3,274 (925)		
経営	経営	昼間主コース	360	456	1,600	1,903 (514)		
		夜間主コース	150	172	600	692 (98)		
	小計		510	628	2,200	2,595 (612)		
医療	診療放射線技術科	60	71	250	255 (93)			
GMS	グローバル・メディア	300	353	300	353 (189)			
合計			3,215	4,033	12,880	15,349 (5,105)		

GMS学部(グローバル・メディア・デザイン学部)

【駒澤大学大学院】

課程	研究科	専攻	入学定員	入学者数	収容定員	学生数	備考
修 士 課 程	人文科学研究科	仏教学専攻	10	17	20	37 (12)	平成16年度入学定 員変更
		国文学専攻	5	4	10	7 (2)	
		英米文学専攻	5	1	10	4 (2)	
		地理学専攻	5	6	10	8 (2)	
		歴史学専攻	10	21	20	38 (13)	
		社会学専攻	5	2	10	7 (4)	
		心理学専攻	10	15	20	31 (17)	
	小計		50	66	100	132 (52)	
	経済学研究科	経済学専攻	5	9	10	15 (10)	
	商学研究科	商学専攻	5	6	10	13 (7)	
	法学研究科	公法学専攻	5	3	10	10 (5)	
		私法学専攻	5	0	10	0 (0)	
小計		10	3	20	10 (5)		
経営学研究科	経営学専攻	5	7	10	15 (10)		
計		75	91	150	185 (84)		
博 士 後 期 課 程	人文科学研究科	仏教学専攻	5	5	15	24 (4)	平成18年度入学定 員変更
		国文学専攻	2	0	6	3 (1)	
		英米文学専攻	2	0	6	2 (2)	
		地理学専攻	2	0	6	3 (1)	
		歴史学専攻	6	5	10	15 (3)	
		社会学専攻	2	0	6	3 (0)	
		心理学専攻	2	2	6	8 (3)	
	小計		21	12	55	58 (14)	
	経済学研究科	経済学専攻	2	0	6	7 (2)	
	商学研究科	商学専攻	2	0	6	3 (1)	
	法学研究科	公法学専攻	2	0	6	2 (0)	
		私法学専攻	2	0	6	0 (0)	
小計		4	0	12	2 (0)		
経営学研究科	経営学専攻	2	1	6	1 (1)		
計		31	13	85	71 (18)		
専門職課程	法曹養成研究科	法曹養成専攻	50	53	150	129 (37)	平成16年度開設
大学院 合計			156	157	385	385 (139)	

【駒澤短期大学】

科		入学定員	入学者数	収容定員	学生数	備考
駒澤短期大学	国 文	150	-	300	150 (150)	平成18年度より募集停止
	英 文	150	-	300	166 (166)	平成18年度より募集停止
	計	300	-	600	316 (316)	
	仏教(第2部)	50	-	100	46 (4)	平成18年度より募集停止
合 計		350	-	700	362 (320)	

【苫小牧駒澤大学】

学部	学科	入学定員	入学者数	収容定員	学生数	備考
国際文化	国際文化	150	136	660	379 (69)	平成17年度より入学定員変更
	国際コミュニケーション	50	24	260	90 (23)	平成17年度より入学定員変更
苫小牧駒澤大学 合計		200	160	920	469 (92)	

【附属高等学校】

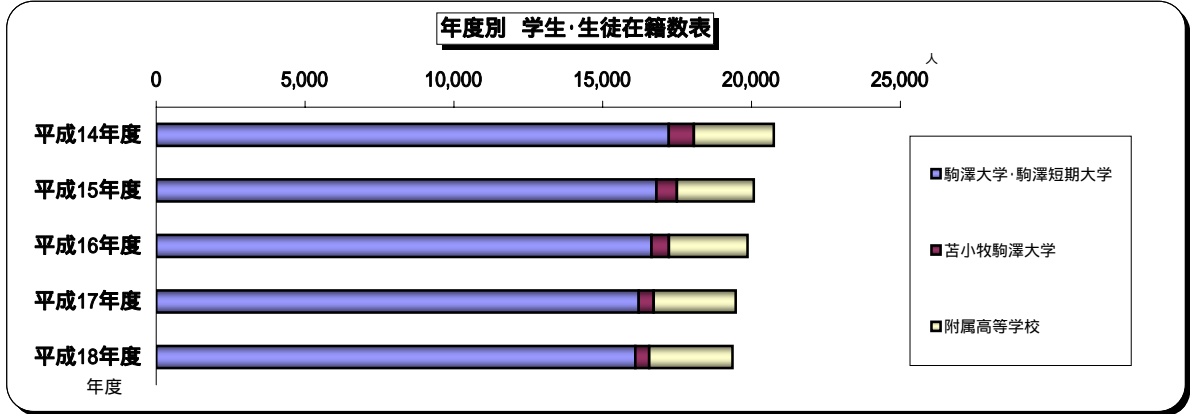
学校名	課 程	入学定員	入学者数	収容定員	生徒数	備考
駒澤大学高等学校	全日制普通科	500	488	1,500	1,620 (688)	平成17年度より入学定員変更
駒澤大学附属岩見沢高等学校	全日制普通科	180	83	540	264 (81)	
駒澤大学附属苫小牧高等学校	全日制普通科	300	309	920	914 (396)	
附属高等学校 合計		980	880	2,960	2,798 (1,165)	

学生・生徒数等の推移

学生・生徒在籍数

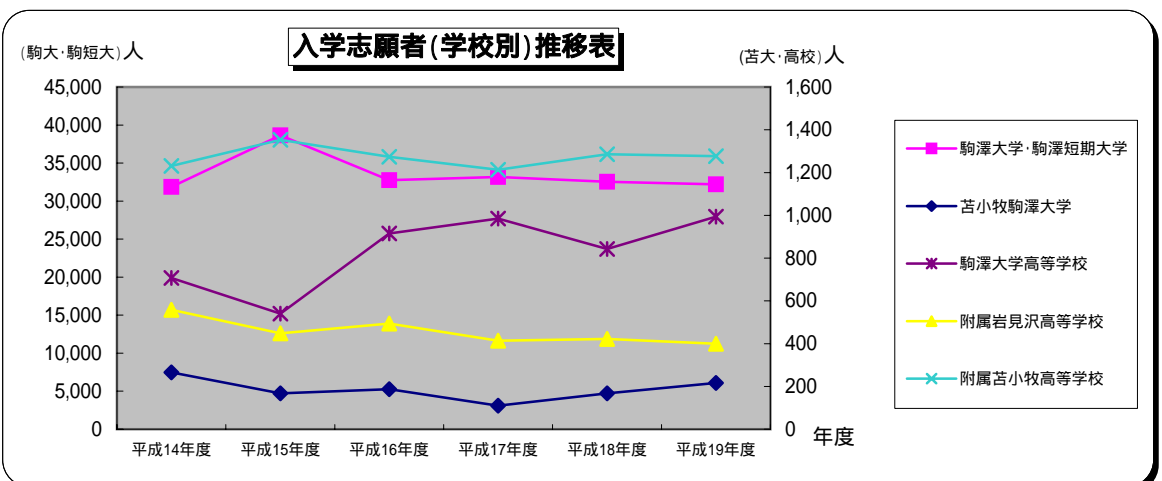
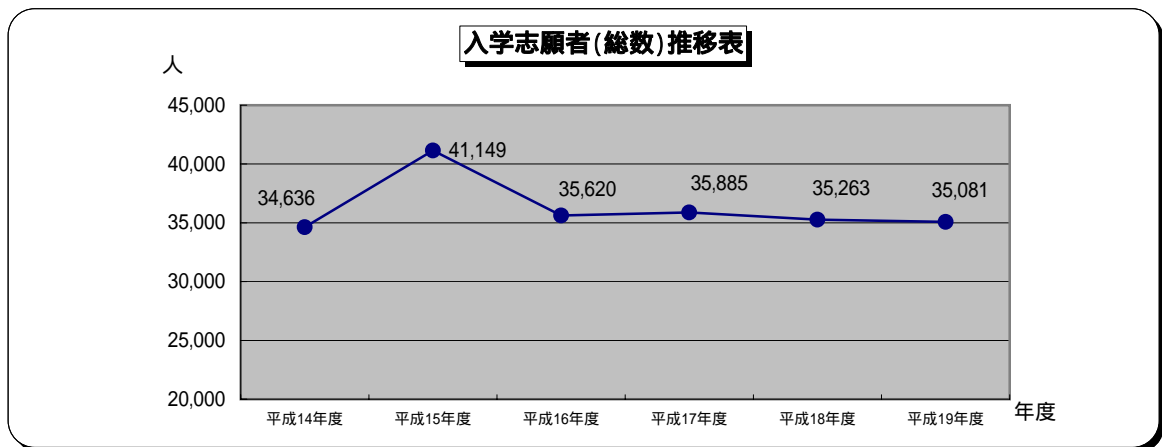
学校名	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
駒澤大学・駒澤短期大学	17,217	16,803	16,636	16,209	16,096
苫小牧駒澤大学	845	690	587	503	469
附属高等学校	2,689	2,586	2,648	2,758	2,798
計	20,751	20,079	19,871	19,470	19,363

各年度5月1日現在数



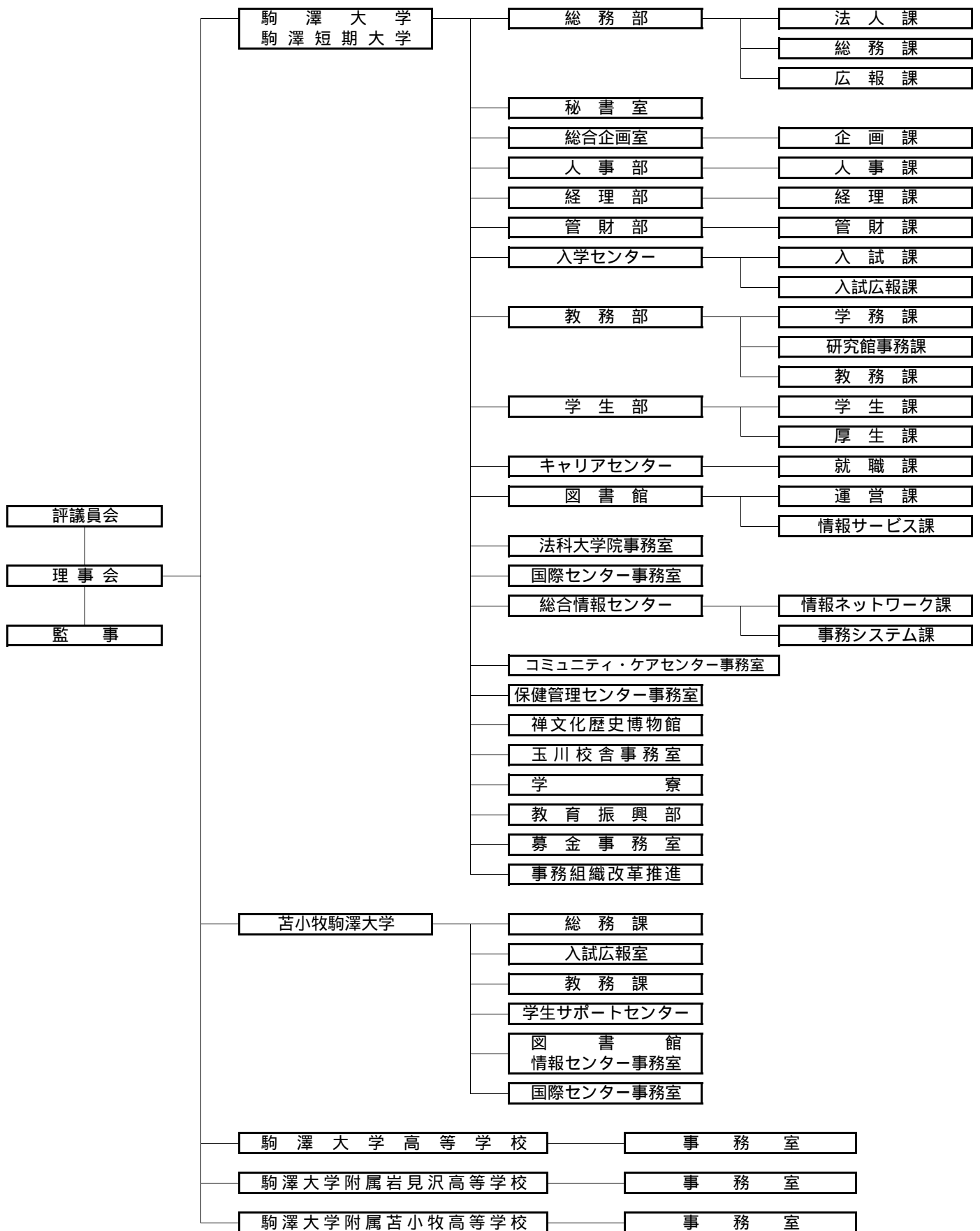
入試志願者の推移

学校名	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
駒澤大学・駒澤短期大学	31,874	38,640	32,750	33,163	32,544	32,194
苫小牧駒澤大学	266	168	187	110	168	216
駒澤大学高等学校	707	540	915	985	843	994
附属岩見沢高等学校	558	448	494	414	422	400
附属苫小牧高等学校	1,231	1,353	1,274	1,213	1,286	1,277
計	34,636	41,149	35,620	35,885	35,263	35,081



4. 学校法人駒澤大学事務組織図

(平成19年3月31日現在)



5. 役員等の概要

役員

)選任条項

(役職・定数・任期)	(寄附行為選任条文)	
理事長 1人 4年	第8条第2項	理事のうちから理事総数の過半数の議決により選任
理事 20～22人 4年 (1・2・3・4号理事除く)	第9条第1項第1号	総長、駒澤大学長及び苫小牧駒澤大学長 (3人)
	第9条第1項第2号	駒澤大学副学長及び駒澤大学事務局長 (2人)
	第9条第1項第3号	附属高等学校長 (3人)
	第9条第1項第4号	評議員のうちから評議員会において選任 (6人以上7人以内)
	第9条第1項第5号	曹洞宗責任役員会推薦 (6人以上7人以内)
監事 3人 4年	第10条第1項	理事会において選出した候補者の中から評議員会の同意を得て理事長が選任

)役員等一覧

	氏名		氏名
理事長	宮本 延雄	理事	荒澤 義範
常任理事	大谷 哲夫	理事	千葉 省三
常任理事	池田 練太郎	理事	浦 敏之
常任理事	川本 勝	理事	小山田 秀康
常任理事	高橋 正弘	理事	小玉 章紀
理事	永井 孝道	理事	石井 修道
理事	乙川 良英	理事	高木 正博
理事	有田 恵宗	理事	小杉 修二
理事	葦原 正憲	理事	浦田 早苗
理事	乙川 暎元	理事	小山 正希
理事	池野 秀一	理事	木村 英照
理事	宮前 正道	理事	吉沢 道雄

	氏名
監事	有田 恵宗
監事	淵 英徳
監事	藏山 光堂
監事	南澤 道人

：年度中就任者 ：年度中退任者 ：年度中再任者

評議員

)選任条項

(定数・任期)	(寄附行為選任条文)	
評議員 55～59人 4年 (1・2号の一部・3号評議員を除く)	第25条第1項第1号	教職員のうちから選任 (26～27人)
	第25条第1項第2号	同窓生のうちから選任 (6人)
	第25条第1項第3号	学生生徒の父母又は保証人のうちから選任 (2人)
	第25条第1項第4号	理事のうちから選任 (15人)
	第25条第1項第5号	学識経験者のうちから選任 (6人)
	第25条第1項第6号	駒澤大学事務局長経験者のうちから選任 (3人以内)

)評議員一覧

	氏名		氏名		氏名
評議員	宮本 延雄	評議員	浦田 早苗	評議員	杉原 哲男
評議員	大谷 哲夫	評議員	羽鳥 茂	評議員	松村 博
評議員	池田 練太郎	評議員	小山 正希	評議員	東 裕
評議員	川本 勝	評議員	斎藤 信男	評議員	岡本 天晴
評議員	高橋 正弘	評議員	野島 利彰	評議員	亀ヶ谷 純一
評議員	永井 孝道	評議員	岡本 誠	評議員	林 秀穎
評議員	乙川 良英	評議員	青野 博之	評議員	本郷 茂
評議員	有田 恵宗	評議員	小林 守	評議員	舛井 一仁
評議員	葦原 正憲	評議員	清水 卓	評議員	渡部 篤
評議員	乙川 暎元	評議員	吉津 宜英	評議員	齊藤 行正
評議員	池野 秀一	評議員	松村 格	評議員	篠田 次男
評議員	宮前 正道	評議員	佐藤 千春	評議員	高塚 雄次
評議員	荒澤 義範	評議員	木村 英照	評議員	勝場 政範
評議員	千葉 省三	評議員	持地 尚三	評議員	清水 秀樹
評議員	浦 敏之	評議員	水谷 延久	評議員	渡邊 義弘
評議員	小山田 秀康	評議員	小林 清次郎	評議員	大場 康宣
評議員	小玉 章紀	評議員	芝 道弘	評議員	鈴木 淳
評議員	石井 修道	評議員	吉沢 道雄	評議員	山口 拓
評議員	高木 正博	評議員	宮下 誠	評議員	大淵 勝博
評議員	小杉 修二	評議員	仁王 聖雄		

：年度中就任者 ：年度中退任者 ：年度中再任者

6. 学校法人駒澤大学 教職員数

平成18年度学校別教職員数(専任)

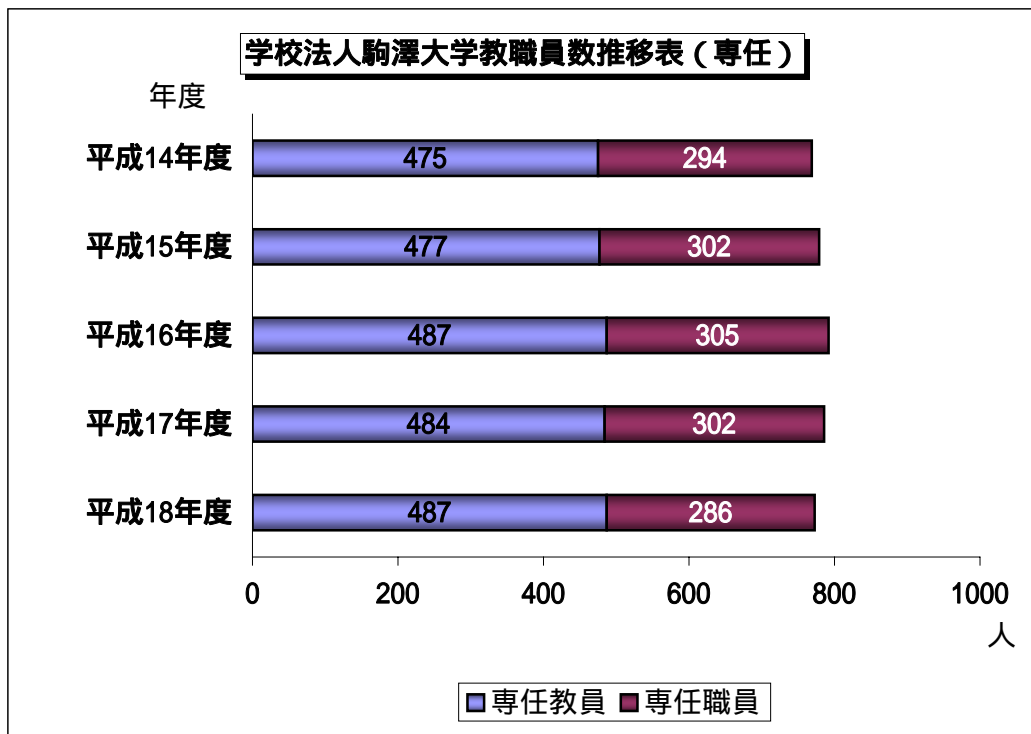
平成18年5月1日現在 ()内女子内数

学 校 名	教 員	職 員	教職員計
駒澤大学 ・ 駒澤短期大学	334 (35)	245 (111)	579 (146)
苫小牧駒澤大学	26 (4)	22 (9)	48 (13)
駒澤大学高等学校	58 (11)	7 (3)	65 (14)
駒澤大学附属岩見沢高等学校	22 (4)	4 (3)	26 (7)
駒澤大学附属苫小牧高等学校	47 (8)	8 (3)	55 (11)
計	487 (62)	286 (129)	773 (191)

学校法人駒澤大学教職員数(専任)

	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
教 員	475	477	487	484	487
職 員	294	302	305	302	286

各年度5月1日現在数



．主な事業の概要

1．学部・学科の新増設等

【駒澤大学】

大学院医療健康科学研究科修士課程（平成19年4月開設）

平成15年4月開設の駒澤大学医療健康科学部が完成年度を迎え、診療放射線領域において更に高度な専門性を有する人材育成を目的として、大学院に「医療健康科学研究科診療放射線学専攻修士課程（入学定員10人）」の設置認可申請を行い、平成18年11月30日文科科学大臣より設置認可を受けました。

経済学部現代応用経済学科（平成19年4月開設）

経済学部の新しい分野の研究・教育創出、社会的ニーズに対応したカリキュラムの提供を目的として、「現代応用経済学科（入学定員130人）」の開設及び経済学科の入学定員を20人増員するため、平成18年7月4日文科科学省へ届出を行い受理されました。これに伴い、経済学科昼夜開講制が廃止されるため、経済学科夜間主コースの募集を停止しました。

大学院修士課程の入学定員と収容定員（平成19年度定員増）

大学院修士課程（仏教学専攻・歴史学専攻・経済学専攻・商学専攻・経営学専攻）の入学定員及び収容定員を増員するため、平成18年11月30日文科科学省へ届出を行い受理されました。

医療健康科学部（平成18年度完成）

平成15年4月開設の「医療健康科学部診療放射線技術科学科」が完成年度を迎えました。

法科大学院（平成18年度完成）

平成16年4月開設の「法曹養成研究科法曹養成専攻（法科大学院）」が完成年度を迎えました。

グローバル・メディア・スタディーズ学部（平成18年4月開設）

平成18年4月「グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科（入学定員300人）」を開設しました。

学部・学科等の廃止

募集を停止していた次の学部・学科について、廃止手続きを行いました。

- ・経済学部第2部経済学科（平成19年3月27日廃止）
- ・法学部第2部法律学科（平成18年12月7日廃止）
- ・短期大学放射線科・専攻科（平成18年12月7日廃止）

2．教育・研究・学生支援

【駒澤大学】

授業・履修等の改善

平成18年4月より「GPA制度」が導入され、平成18年度入学生から適用されます。

平成18年4月より「進級規程」が施行され、平成18年度入学生から適用されます。

ネットワークコミュニケーションシステムの開発検討を行い、新たにパソコン・携帯電話から定期試験の情報が得られるようになりました。

F D活動の充実に向けた取り組みを行っています。

- ・学生による授業アンケートの実施（7月・10月）と結果報告
- ・外部講師によるF D研修会
- ・公開授業実施（11回）
- ・『FD NEWSLETTR』刊行（第7号～第10号）

「教職課程運営委員会」を設立しました。

医療健康科学部において、入学前教育としてe-Learningを導入しました。

就職支援・キャリア支援への取り組み

学生就職率の向上を目指し次の取り組みを行いました。

- ・企業セミナー実施（2回）
- ・「インターンシップ」の対象学年の拡大と受け入れ企業の拡充
- ・「インターンシップ」を経済学部授業科目に取り入れ独自展開
- ・就活集中セミナー実施（4回）
- ・進路届のWEB提出改善
- ・資格取得講座の充実

電子図書館

図書館で所有している様々な資料を、学術データベースとして広く公開しています。

- ・貴重図書
- ・日本、中国及び朝鮮半島の広範な禅籍資料
- ・研究紀要及び論集や駒澤大学史資料 等

情報教育の推進

情報教育充実のため様々な取り組みを実施しています。

- ・情報教育マルチメディア教場（1-201教場）システムのリプレイス
- ・情報教育用コンテンツ作成支援
- ・マルチメディア教育C A Iシステムの有効活用
- ・情報教育用パソコンシステムの有効活用
- ・キャンパスネットワーク運営支援やトラブル対応等の情報支援体制の整備

私費外国人留学生奨学金

私費外国人留学生に対し授業料の減免を行っています。

新人の英知奨学金

従来の「駒澤大学育英奨学金(大学指名制)」を「新人の英知奨学金(公募制)」に改正しました。

学長学業奨励賞の新設

在校生2・3・4年を対象に「学長学業奨励賞」を新設しました。

国際交流協定の締結

平成18年4月20日、キングストン大学（イギリス）との学術交流協定が締結されました。

国際交流支援

語学学習支援のためT O E F L®・T O E I C®講座を実施しました。

留学支援のためS A F（Study Abroad Foundation）と提携を結びました。

大規模自然災害被災者支援

大規模自然災害（地震・台風・豪雨・噴火等）により被災した学生に対して、その被害状況に応じた経済的措置を講じています。

仏教行事

曹洞宗宗立の大学という歴史をもつので、年間様々な仏教行事を行っています。

【苫小牧駒澤大学】

授業・履修等の改善

国際文化学科の教育課程について、情報系の授業科目を一部変更しました。

国際コミュニケーション学科の教育課程について、情報系の授業科目を変更及び授業科目の追加を行うとともに、履修方法を変更し、新教育課程を導入しました。

平成18年5月からカリキュラム検討委員会を設置し、平成20年度からの新教育課程導入に向けて、国際文化学部のカリキュラムについて検討中です。

高大連携教育

駒澤大学附属苫小牧高等学校との高大連携を推進するため、単位認定などを含むカリキュラム編成の検討・宗教教育部門・国際交流部門・クラブ活動等における高大連携教育を進めました。

エクステンション講座の実施

資格取得により、能力の向上と社会で活躍できる人材育成をめざすため、資格講座を8講座開講しました。

就職支援講座の開講

入学から卒業まで一貫体制で就職支援に取り組んでいます。授業と就職活動をつなぐ3年間の総合科目を正規授業として単位化しました。1科目2単位。1年次～3年次を履修すれば12単位が修得できます。

国際交流協定の締結

平成18年12月20日、青島濱海学院（中国）と国際交流協定及び3年次編入協定を締結しました。

環太平洋・アイヌ文化研究所（略称：APC）

アイヌ文化講座を春（5～7月）と秋（9～11月）の2回開催

・アイヌ刺繍講座、アイヌ語講座など

『研究所紀要』刊行（第5号）

アイヌ民族博物館において、学生・市民を交え「学術シンポジウム」開催

【駒澤大学高等学校】

森林（もり）の里親契約書の締結

自然・環境教育の一環として、在校生・保護者・卒業生が森林体験、森林浴、動植物観察などを通じ森林空間を親しむための森林づくりを進めることを目的に、長野県信濃町と森林（もり）の里親契約書の締結を行いました。

【駒澤大学附属岩見沢高等学校】

カリキュラム改正

現行の教育課程が3年目を迎えたことにより教育課程を見直し、学校の特色を生かし教育内容を充実させた新教育課程が平成19年度入学生から適用されます。

体験学習の推進

総合的な学習時間と施設を貸出している岩見沢市育児施設とを活用し、生徒の体験学習を実施しました。

講演会活動

P T A との共催で、心に関する講演会を実施しています。

【駒澤大学附属苫小牧高等学校】

各種検定への取り組み

各種資格検定に積極的に取り組んでいます。P T A からの資金援助により検定内容の拡充と検定生徒数が増えました。

国際交流への取り組み

タマティア高校（ニュージーランド）、マラスピナ高校（カナダ）と姉妹提携を結び、交換留学並びに短期留学を行い生徒の国際感覚の育成に取り組んでいます。

インターンシップ

看護系の進路希望者を対象に、市内の病院で介護や看護を体験する「ふれあい看護体験」を実施しています。

進路別ガイダンス

進路を明確にし、進路に対しての関心・意識を高める目的で、企業・大学・専門学校等より関係者を招き進路別ガイダンスを実施しています。

教育相談室の設置

教育相談室を設置し、スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施するなど、生徒の心のケアに努めています。

情報処理教育への取り組み

情報処理能力の向上のため次の取り組みを行っています。

- ・「情報科」授業による生徒の情報処理教育
- ・休み時間や放課後に、生徒が自由に利用できるパソコンを各学年の階棟に各3台設置
- ・ネットワーク講習会やExcel講習会による教職員への情報処理研修

3. 施設設備等の事業概要と実績

【駒澤大学】

深沢校舎建設

深沢キャンパスに大学院の研究室・教場や各研究所をはじめ、国際センターのほか、公開講座用設備も備えた新校舎が完成しました。延床面積12,357.26㎡ 地下1階・地上6階。

(平成17年2月着工～平成18年10月完成)

玉川キャンパス第1体育館建設

玉川キャンパスに室内球技用アリーナ及び柔道・剣道・空手道場を配置した、新体育館が完成しました。延床面積17,422.34㎡ 地下1階・地上4階。

(平成17年11月着工～平成19年1月完成)

仏教研修館竹友寮建設

第3期工事道路整備に伴う仏教研修館竹友寮移転により、深沢2丁目にある国際交流館隣に新寮が完成しました。延床面積2,434.09㎡ 地下1階・地上3階。

(平成18年3月着工～平成19年2月完成)

本館地下音楽練習室設置

課外活動のための音楽練習室を本部棟地下に設置しました。

(平成19年1月完成)

第2期工事道路整備

駒沢キャンパス周辺道路整備工事は、全4期に分けて行われ、そのうちの第2期工事が完成しました。

(平成17年11月着工～平成18年11月完成)

アスベスト対策修繕工事

1号館及び記念講堂のアスベスト撤去工事を行いました。

(平成18年9月完成)

研究館改修工事

第1研究館において、グローバル・メディア・スタディーズ学部の研究室及び事務室工事並びに仏教研修館移転に伴う心理学実験室の設置、第2研究館において、教場7室・会議室2室の設置工事を行いました。

(平成19年3月完成)

情報設備整備

新学部等の設置や深沢校舎建設による利用者及びデータ量の増加、新技術への対応、セキュリティ向上などのためKOMAnetネットワークシステム・サーバーシステムをリプレイスしました。

【苫小牧駒澤大学】

サッカー場人工芝敷設工事

課外活動のため、サッカー場人工芝敷設工事を行い、防球ネットを設置しました。

(平成18年7月完成)

【駒澤大学高等学校】

本館トイレ改修工事

本館校舎トイレの全面改修工事を実施しました。施設環境美化のほか節水効果を高める給排水工事も合わせて実施しました。

(平成18年8月完成)

修道館アスベスト除去工事

柔道場・剣道場のアスベスト除去工事を行いました。

(平成18年8月完成)

体育館アリーナ床サンダー掛け工事

体育館アリーナ床のサンダー掛け工事等を行いました。

(平成19年3月完成)

自動体外式除細動器(AED)設置工事

生徒・教職員のほか、地域住民も利用できるよう本館校舎玄関ロビーに自動体外式除細動器(AED)を設置しました。今後は緊急時、確実に操作できるよう広く講習会等を実施します。

(平成18年7月完成)

【駒澤大学附属岩見沢高等学校】

学生寮改修工事

学生寮を改修し、収容定員を75人から95人に増やし、シャワー室・洗面所等を増設しました。
(平成18年4月完成)

【駒澤大学附属苫小牧高等学校】

野球場等グラウンド移設工事

苫小牧美園町土地売却に伴い、野球場等グラウンドの移設工事を行いました。
(平成18年8月着工～11月完成)

記念石碑の設置

野球部の夏の甲子園二連覇を記念し、記念石碑を設置しました。
(平成18年4月完成)

4. 管理運営

【駒澤大学】

第三者評価

財団法人大学基準協会に、学部・大学院に対する評価申請を行い、同協会が定めた大学基準に適合するとの評価認定を受け、大学基準適合認定証が交付されました。

財団法人日弁連法務研究財団に、法科大学院に対する評価申請を行い、同財団が定める法科大学院評価基準に適合しているとの認定を受けました。

事務組織改革

事務組織改革推進室において、事務組織強化に向けた改革を実行するため、次の調査検討を行いました。

- ・収益事業会社の設立
- ・事務部署の見直し

経理部及び人事部の給与係を人事部に統合、また教務部及び図書館の情報関連係を総合情報センターに統合しました。

土地売却

東京都世田谷区駒沢一丁目土地及び北海道苫小牧市美園町土地を平成19年3月20日売却しました。

東京都世田谷区上祖師谷6丁目土地の一部を平成19年3月14日売却しました。

関係法令改正への対応

平成19年4月施行の「学校教育法の一部改正」による教員職位の変更について、規程整備等を行いました。

「学校教育法の一部改正」による大学院修士課程の入学資格拡大について、規程整備を行いました。

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正により、休業期間の延長や取得回数の制限緩和のため規程整備を行いました。

教員就業規則など規程整備を行いました。

「個人情報保護法」施行により、毎年度研修会を開催しています。

募金活動

駒澤大学仏教研修館竹友寮建設資金に対する寄付金募集を継続しています。

曹洞宗宗務庁より仏教研修館竹友寮建設に対し、平成19年度より補助金を受けることとなりました。

教育後援会50周年を記念して、絵画の寄贈を受けました。

【苫小牧駒澤大学】

広報活動の充実

進学アドバイザーを継続採用し、地域の高等学校との連携や同一法人学校との高大一貫教育の充実など学生募集の強化を図りました。

【駒澤大学高等学校】

募金活動

本館校舎トイレの改修工事及び開校60周年に向けた施設設備環境整備事業のため、生徒の保護者・一般に対し募金活動を行っています。

【駒澤大学附属岩見沢高等学校】

施設貸出

岩見沢市及び（社）北海道総合在宅ケア事業団に対し、「岩見沢総合在宅ケアセンター」として施設の一部を貸し出す契約を締結しました。

【駒澤大学附属苫小牧高等学校】

個人情報保護への取り組み

学校で使用しているパソコンやデータの学校外持ち出し禁止、個人情報に係わる委託業者との守秘義務契約の徹底、生徒名簿等の発行中止などの対応策を講じています。

危機管理委員会の設置

教育現場で起こりうる様々な事故や不祥事を未然に防止するための研修や訓練、さらには、危機的状況に直面した際に学校管理者をはじめ、全教職員が適切に対応できるように、校長の諮問機関として「危機管理委員会」を設置しています。法律事務所と顧問弁護士契約を締結しました。

広報活動の充実

市内や近隣市町村の中学校へ出向き、積極的な募生活動を展開し、学内では「学校見学会」「体験学習会」「学校入試説明会」「個人相談会」を実施しています。

募生活動の一環として小中学校からの依頼により、吹奏楽部が演奏披露を行っています。

事業用借地契約

学校法人駒沢苫小牧学園に幼稚園園舎敷地を貸し出すため、平成18年8月9日事業用借地契約を締結しました。

5. 地域社会との連携及び貢献

【駒澤大学】

春季・秋季公開講座

周辺地域の一般の方を対象にした、公開講座を実施しています。公開講座の一部は、世田谷区リカレント学習連携講座としても指定を受けました。

せたがやeカレッジ

世田谷区内の大学（国土館大学、駒澤大学、昭和女子大学、東京農業大学）と世田谷区教育委員会が設立している「せたがやeカレッジ」に参画しています。また、「せたがやeカレッジ」を通じ「若者未来eラーニング（文部科学省委託事業）」にも参加しています。

図書館の一般公開

学生・教職員はもとより、一般利用者にも利用しやすい環境作りのため「新着図書」や「スタッフお薦め図書」の提供やオンラインレファレンスを行っています。

法科大学院による無料法律相談

第一東京弁護士会と提携し、無料法律相談会を実施しています。

コミュニティ・ケアセンター

個人、家族、地域社会等を対象に、カウンセリングを行っています。その他、施設を利用し、公開講座・自律訓練法講習会・発達検査などを地域住民を対象に実施するほか、世田谷区・世田谷保健福祉センターの要請により、子育て支援事業への相談員派遣、同・北沢保健福祉センターの要請により、育児教室などに相談員を派遣しています。

禅文化歴史博物館

駒澤大学の特色である禅及び仏教についての文化・歴史に関する研究・資料・情報を広く世界に向け発信することを目的として様々な企画展示のほか、収蔵品の調達や、博物館学講座への協力などを行っています。

東京都教育委員会より平成18年11月20日博物館相当施設の認定を受けました。

地域環境問題に関する取り組み

「地域環境整備委員会」を設置し、春季・秋季マナー向上キャンペーン、キャンパス内における分煙対策などを実施しています。

自治会等のクリーンキャンペーンへ参加し、環境美化に努めています。

【苫小牧駒澤大学】

図書館情報センター

ワールドカップ・ドイツ大会を機に、ドイツの文化紹介に取り組みました。サッカー等に関する図書、雑誌、DVDなどを展示し、世界大会の試合状況を随時掲示しました。多くの市民来館があり、市民利用者数が増えました。

道内高等養護学校生徒を「インターンシップ」として受け入れました。

苫小牧駒澤大学市民大学講座

苫小牧市の生涯学習活動の一環である市民大学講座を、苫小牧市文化交流センターを会場として実施しました。

とましんサテライト教室

苫小牧駒澤大学と苫小牧信用金庫との産学連携基本協定に基づき、地域の文化的・経済的発展に寄与することを目的として、苫小牧駅北口に開設した「サテライト教室」において開講しました。

【駒澤大学附属岩見沢高等学校】

早朝坐禅会

一般市民を対象として、本校坐禅堂を利用し、坐禅会を実施しました。

市民との交流

地元夏祭りへの参加や、近隣独居老人宅の除雪・排雪奉仕活動などを通じ市民との交流を積極的に進めています。

【駒澤大学附属苫小牧高等学校】

ボランティア活動への取り組み

市内の障害者施設「緑星の里」で行われる学園祭に生徒が出向きボランティア活動に取り組んでいます。

日曜坐禅会

苫小牧市民の方を対象に、ホームページやチラシ等で広く呼びかけ、本校坐禅堂にて「駒澤高校日曜坐禅会」を実施しています。

財務の概要

1. 資金収支計算書の推移

(収入の部)

(単位：千円)

科 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
学生生徒等納付金収入	16,308,412	16,085,770	16,141,735
手数料収入	1,045,240	1,018,555	1,016,791
寄付金収入	460,189	274,008	219,493
補助金収入	2,112,887	2,129,101	2,085,172
資産運用収入	326,393	594,049	1,073,836
資産売却収入	1,597,963	1,936,554	3,500,667
事業収入	44,345	46,565	88,675
雑収入	859,041	816,804	398,780
借入金等収入	1,801,600	1,501,600	1,302,000
前受金収入	6,921,038	7,405,592	7,297,207
その他の収入	3,623,989	4,871,503	7,838,550
補助金繰入額	50,663	57,168	223,167
資金収入調整勘定	7,939,358	7,885,995	7,810,903
前年度繰越支払資金	15,903,632	15,561,492	13,989,115
収入の部合計	43,116,034	44,412,767	47,364,284

(支出の部)

科 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
人件費支出	12,803,895	12,769,694	12,066,654
教育研究経費支出	4,373,047	4,435,606	4,456,848
管理経費支出	1,095,612	1,102,662	1,099,512
借入金等利息支出	140,302	133,117	155,250
借入金等返済支出	1,283,096	543,796	724,466
施設関係支出	1,814,666	2,783,615	5,352,680
設備関係支出	632,377	514,909	526,529
資産運用支出	5,242,244	7,972,284	7,633,218
その他の支出	455,453	457,056	971,970
補助金繰出額	50,663	57,168	223,167
[予備費]	0	0	0
資金支出調整勘定	336,815	346,256	419,079
次年度繰越支払資金	15,561,492	13,989,115	14,573,070
支出の部合計	43,116,034	44,412,767	47,364,284

百円単位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
法人内諸学校間の内部取引額を含む。

2. 消費収支計算書の推移

(消費収入の部)

(単位：千円)

科 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
学生生徒等納付金	16,308,412	16,085,770	16,141,735
手数料	1,045,240	1,018,555	1,016,791
寄付金	479,933	294,705	247,226
補助金	2,112,887	2,129,101	2,085,172
資産運用収入	326,393	594,049	1,073,836
資産売却差額	15,116	68,749	1,537,136
事業収入	44,345	46,565	88,675
雑収入	859,041	816,804	398,873
補助金繰入額	50,663	57,168	223,167
帰属収入合計	21,242,031	21,111,466	22,812,608
基本金組入額合計	1,557,903	1,954,792	4,160,542
消費収入の部合計	19,684,128	19,156,673	18,652,066

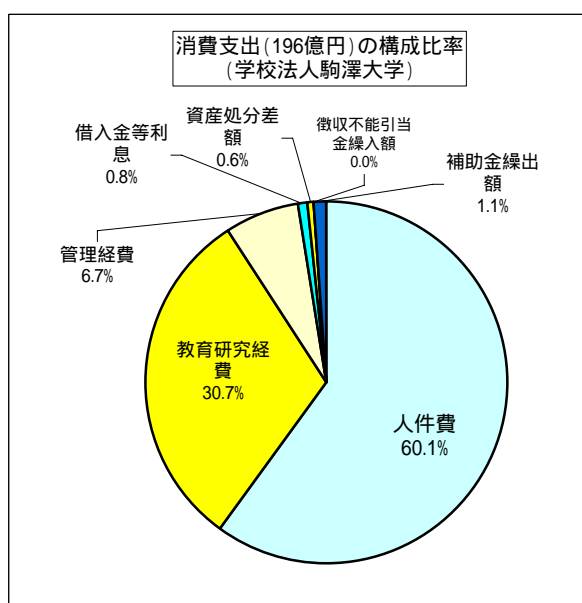
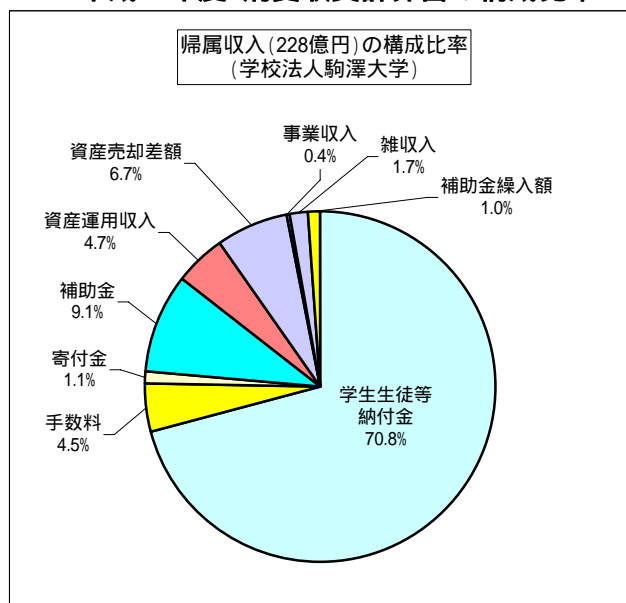
(消費支出の部)

科 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
人件費	12,666,914	12,491,606	11,809,643
教育研究経費	5,801,714	5,899,995	6,031,590
管理経費	1,300,856	1,317,206	1,308,178
借入金等利息	140,302	133,117	155,250
資産処分差額	114,704	675,308	110,571
徴収不能引当金繰入額	0	2,648	1,775
補助金繰出額	50,663	57,168	223,167
[予備費]	0	0	0
消費支出の部合計	20,075,152	20,577,047	19,640,174
当年度消費支出超過額	391,025	1,420,374	988,108
前年度繰越消費支出超過額	5,601,061	5,992,086	7,129,674
基本金取崩額	0	282,786	44,668
翌年度繰越消費支出超過額	5,992,086	7,129,674	8,073,113

百円単位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

法人内諸学校間の内部取引額を含む。

平成18年度 消費収支計算書の構成比率



3. 貸借対照表の推移

(資産の部)

(単位：千円)

科 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度
固定資産	66,849,538	69,011,534	73,681,891
有形固定資産	53,939,409	55,518,721	59,024,308
土地	17,484,838	17,484,838	17,135,212
建物	22,472,627	22,434,464	28,617,316
構築物	2,452,105	2,400,074	2,902,014
教育研究用機器備品	2,348,522	2,198,620	2,103,293
その他の機器備品	137,931	135,530	121,894
図書	7,871,921	8,003,539	8,144,516
その他	1,171,465	2,861,655	62
その他の固定資産	12,910,129	13,492,814	14,657,583
有価証券	1,296,250	796,250	596,250
特定資産	11,314,203	12,405,826	13,801,633
その他	299,676	290,738	259,700
流動資産	19,742,349	19,385,090	18,304,029
現金預金	15,561,492	13,989,115	14,573,070
有価証券	3,240,143	4,340,851	3,242,951
その他	940,714	1,055,123	488,008
資産の部合計	86,591,887	88,396,624	91,985,920

(負債、基本金、消費収支差額の部)

固定負債	11,131,477	11,619,722	11,996,157
長期借入金	6,156,548	6,922,882	7,515,756
退職給与引当金	4,974,929	4,696,840	4,439,829
その他	0	0	40,572
流動負債	10,088,177	10,870,251	10,910,677
短期借入金	532,796	724,266	708,926
その他	9,555,381	10,145,985	10,201,751
基本金	71,364,319	73,036,325	77,152,199
第1号基本金	66,319,864	67,990,831	72,068,705
第2号基本金	2,500,000	2,500,000	2,500,000
第3号基本金	859,300	860,340	898,340
第4号基本金	1,685,155	1,685,155	1,685,155
翌年度繰越消費支出超過額	5,992,086	7,129,674	8,073,113
負債、基本金、消費収支差額合計	86,591,887	88,396,624	91,985,920
減価償却額の累計額	18,205,224	19,618,133	21,123,805
基本金未組入額	6,656,881	7,618,739	8,277,738

百円単位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

貸借対照表（平成16年度～18年度）

